

## 要旨

○研究テーマ：DX推進のためのクラウド管理

### ● はじめに

昨今、DXの重要性は年々高まっており、多くの企業がデジタル変革に向けて様々な取り組みを行っています。そんなDX化実現に欠かせないのはクラウド管理です。本研究グループでは、運用部門の次の役割となるクラウド管理の実践について研究します。ユーザ会参加企業各社の進めている内容、これまでの成功・失敗事例や課題について情報を整理し、どんな取り組みが有効なのかを検討します。

### ● 研究テーマについて

当初のグループ研究テーマ「DX推進のためのクラウド管理実践」そのままでしたが、集まったメンバー全員は細かな管理まで経験のない初心者のため、「クラウド管理における課題とそれに対する解決案の研究」を着目点としました。

クラウドシフトにより生じる問題、及びクラウドサービスを活用する上で、考えるべき新たな運用について、他社事例などを通じて議論を深めます。また、クラウド管理の実践として、クラウドサービスのコスト管理や柔軟な資源利用に対する、手軽なAI活用の可能性を探ります。

### ● 研究内容について

「クラウド管理って何？何をすればよいかわからない!」、「運用負荷を軽減することができるの?」、「柔軟なカスタマイズが難しい!」、「クラウド導入したいが、何かから始めてよいかわからない!」と思っている人が多いのではないのでしょうか。私たちはクラウド管理における課題と解決方法を提案します。テーマ研究は次のステップで進めました。

#### ● 情報収集

メンバーの所属部門におけるクラウド利用実態を研究グループ内で共有すると共に、ユーザ会参加企業各社へのアンケートとヒアリングにより、「各企業で行われている内容や取り組み」、「これまでの成功・失敗事例」、「運用の中に抱える課題と感じている不安」などの情報を収集しました。

#### ● 結果分析

アンケートとヒアリング結果から各企業が感じている課題やクラウド管理で重視することを整理し、解決案と今後取り組むべき優先度を検討しました。

## 要旨

## &lt;クラウド管理に関するアンケート結果&gt;

No	クラウド管理項目	最重要と考える項目	実施している割合
1	コストの可視化と最適化	1位	7位 (74%)
2	セキュリティおよびID管理	2位	1位 (100%)
3	ガバナンスとポリシー管理	3位	2位 (95%)
4	キャパシティとリソース最適化	4位	6位 (81%)
5	モニタリング、メータリング	5位	3位 (88%)

- 提案

検討結果をもとに、実業務で活用するときには、どうすればよいのかなどをまとめました。またクラウド管理におけるAIモデル活用について、実業務への活かし方や運用方法などを提案します。

## &lt;クラウド管理事例研究&gt;

ヒアリングの結果、ランニングコストや為替変動の影響による予算計画のしづらさや、更新頻度が多く複雑な設定、高い柔軟性や効率性により便利になった一方でユーザ操作の制限などポリシー管理が煩雑であるなど、クラウド特性による多くの課題を確認しました。

当グループではこの結果を受けて、クラウド管理には以下が必要と考えます。

- ・クラウドサービス毎に特化した発想が必須
- ・コストとリソースは頻繁に見直し調整
- ・セキュリティ設定は定期的な棚卸を徹底
- ・クラウドに特化したガバナンスの強化
- ・監視は複数環境共通のツールを導入

## &lt;実践的なツールの提案&gt;

従来の予算計画には「効率・生産性が低い!」、「属人化している!」のようなことを感じていないでしょうか。何かいい解消方法があるのかを探してみた結果、「AI利用」が答えの1つになりました。コスト予測の製品・サービスが既に存在していますが、自社のニーズに合わせる為のカスタマイズが難しい部分があるし、料金も高いという問題が存在します。そのため当グループは「クラウドサービスのコストを予測する」というAIモデルを作成しました。モデルが「時系列分析」手法を用いて過去の料金データを分析して、将来どうなるか予測してくれます。

※文章内の記載の会社名および製品名は、各社の登録商標または各社に帰属する標章もしくは商号です。